

NEWS FLASH

ニュースフラッシュ

アイヌ共用林野設定

契約締結式

町と日高南部森林管理署による『アイヌ共用林野設定契約締結式』が7月9日に同管理署（静内緑町）で行われました。

アイヌの伝統的な文化の振興などを図るため、継承されてきた儀式や生活用具などの素材となる林産物を国有

林から採取できる共用林野制度の特例措置に基づき、道内で初となる契約を締結しました。

締結式には、採取が可能となる新ひだかアイヌ協会大川勝会長、三石アイヌ協会梶村司会長が同席しました。



古家健治氏へ善行表彰贈呈

町は、2月18日に奨学資金として、500万円を寄付された古家健治氏（静内柏台）に善行表彰を贈りました。

古家さんは、8年前に亡くなられた妻の町子さんの生前の思いに触れ「無駄使いを全くしない妻でした。私たちには、子どもがいませんので、

町民の方の子育てに役立つほしい」と話しました。

大野町長は「ありがとうございます。有効に活用させていただきます」と感謝を述べました。

古家さんは、平成25年6月にも子育て資金と修学資金として、500万円を寄付されています。



「フラット35」協定締結式

町と住宅金融支援機構による『フラット35』地域活性化型及び新ひだか町空家居住補助金交付事業に係る相互協力に関する協定締結式』が7月15日に静内庁舎で行われました。

この協定は、空家居住補助金交付事業の推進を図ること目的に、

同機構の最長35年間固定金利の住宅ローン「フラット35」を利用し、新ひだか町空家バンクに登録されている空き家を購入するなどの方に対して、その借入金利を一定期間（当初5年間、年利0.25%）引き下げるものになります。



婚活イベント参加者結婚報告

昨年9月開催の『新ひだか町婚活イベント馬くいく婚2019』をきっかけに6月に入籍した1組のカップルが、7月22日に静内庁舎を訪れ、大野町長に結婚の報告をしました。

同イベントでは、80人（男女各40人）が参加し、26組のカップルが

成立。その中から初の結婚報告となる夫妻に、大野町長から花束が贈られました。

夫妻は「最高のパートナーを見つけたことができてもううれしいです。感謝しています」と笑顔で話しました。

町長杯・議長杯

パークゴルフ大会開催

町パークゴルフ協会（高橋米太会長）主催の『第14回新ひだか町長杯・議長杯パークゴルフ大会』が三石蓬萊山公園パークゴルフ場で開かれ、48人が参加しました。

大会は、男女各個人戦の36ホールストロークプレーで行われ、参加者は、時折、響く快音と歓声の中、心地よい汗をかきながらプレーを楽しみました。

大会結果は、男子は松田健四郎さん（三石協会）、女子は松原モリエさん（三石協会）がそれぞれ優勝しました。

光ブロードバンド

推進協議会設立

町内全域で光回線による高速インターネットサービスが利用できるように、光ブロードバンド網の整備を目指す『新ひだか町光ブロードバンド推進協議会（有田英二会長）』の設立総会が7月30日に静内庁舎で行われました。

農協や漁協のほか、

商工会や観光協会など13団体で構成される同協議会では、9月末までに整備に必要な550回線以上の新規加入を積極的に呼び掛けていき、その後、2か年かけてNTT東日本が整備を進めていきます。

